

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
URL <http://www.jaichi.jp> TEL <052> 916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX <052> 916-2308

**2011.2.25
No.1021**

発行責任者 伊藤 慎次 定価 10円
組合員の購読料は組合費のなかに含まれています

反貧困フェスタ

～つながろう！
人間らしい生活を求めて～

時間：3月13日(日)AM10:00～
場所：金城学院大学
(名古屋市守山区)

増勢の大きな波を



蒲郡市職員組合では、毎年、新規採用予定者の研修最終日に「組合説明会」を開催。今年、2月22日に、20人を対象におこないました。毎年恒例で採用2～3年目の先輩が、組合役員と一緒に参加。今年は4人の

先輩が駆けつけ、是非加入して欲しいという思いを、それぞれの言葉で訴えました。先輩組合員はちよつとでれながらも、「みなさんが安心して職務に専念できるように環境づくりを組合はしています」「組合は労働者の権利。組合があることで正規はもとより、声をあげづらい非常勤の待遇改善

にもつながっている」「組合の力は組合員さんの数が勝負。是非入って欲しい」と真剣に訴えました。役員からは、自治労連共済など福利厚生についても説明。「この場で意思表示をして欲しい」の訴えに、始めのうちは躊躇する気持ちが痛いほど伝わってききました。1人2人と決意され、最終的には17人の方が意思表示してくれました。「組合に入ってからよかった」と実感できるような4月からのフォローと100%加入が、次の課題です。

組合は労働者の権利 先輩からの訴えに17人が加入

蒲郡市職

初日、全体講演として、自治労連本部・後藤組織局長より、国家公務員制度改革推進本部事務局がだした「自律的労使関係制度に関

すべての組合員を担い手に、職場から労働組合を強く大きくしよう」と、県本部組織集会在2月19日・20日、蒲郡で開かれました。

実践報告では、「話をすること・聞くこと」を大切にしながら、執行委員会の運営や、勤通大の受講など次世代育成にとりくみ全員参加型の運動を実践している岩倉市職、自治労連共済を、書記まかせでなく担当役員を配置し、単組独自のセツト型やプレゼンテーションを工夫し、新採や非正規職員に

基調報告では、すべての単組で、新規採用者の100%組織化や、1万人の非正規公共労働者の組織化を視野に大規模な対話・懇談活動をすすめるなどの提起がされました。

翌日、記念講演に立った龍谷大学法学部教授の脇田滋さんから、韓国では有期雇用労働者も2年経過する



県本部
組織集会

すべての労働者に 加入を働きかけよう

する改革素案にふれ、「労働基本権回復」を見すえ、量的には「雇用形態を問わず職場過半数労働者の組織をめざし、質的には、職場の全労働者を視野にした運動と要求・交渉・妥結(協約締結)ができる組織をめぐすとりくみを強めよう」と講演がありました。

も積極的に加入をはたらかけるなど、共済とセツトで組織拡大をしている蒲郡市職、メンタル疾患による休職者が増加するなかで、本庁残業パトロール・アンケートを実施し、人員要求につなげる安全衛生活動のとりくみを名古屋市中職労が報告しました。

名古屋水道検針員労組の組織拡大と退職年齢の改善要求のとりくみ、あいち公務公共評の再建して1年間の報告、名古屋関連労組、臨時保育士、通達員など非正規の仲間から、仕事に誇りを持ち、処遇改善にむけがんばる決意が語られました。また、柳副委員長から「非正規を含む職場にいるすべての労働者を視野に、新採100%組織化と職場からの運動をすすめる」と全体で決意を固めました。



閉塞感を
打開しよう
港職労

11春闘のとりくみ

2月16日、臨時大会を開催し34人の代議員が参加。春闘方針では、賃金確定闘争や、全国でのたたかいを紹介し、「最初から諦めずにしたたかっている。無理だと思わず運動に参加して閉塞感を打破しよう」と訴えました。春闘方針や春闘要求を決定し、委員長の団結がなばろうで締めくくりました。春闘要求書は翌日の団体交渉で提出しました。

継続は力なり！ ランチ学習会

毎月1回のランチ学習会を継続して開催しています。2月のテーマは「11春闘の特徴と課題 労働基本権回復の運動を中心に」。

2月17日、県本部村田書記次長を講師に25人の参加がありました。賃下げ法案に反対し、労働基本権の1日も早い回復を目指し、職場決議や署名、批准投票を成功させようと訴えました。



全職場・全組合員参加の総学習

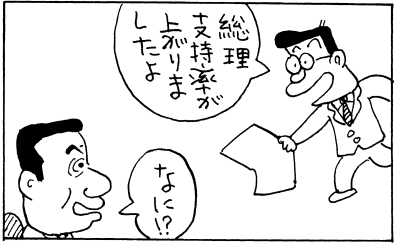
豊橋市職労

豊橋市職労では23日の中央委員会にむけて春闘方針・要求(案)を全職場・全組合員で討議する春の総学習(職場集会)を行っています。組合員からは「給料が下がる中、人件費を削減し、職員数まで減らすというのは不当である」「景気回復・社会保障安定のため、雇用の増大、賃上げを図るべき」との声が出されています。



ニッポン笑アッ

ミヅノ友衛



自治労連

セツト共済

安くて安心

掛金

1790円/月

病氣入院

5000円/1日



雪の中、トヨタは社会的責任を果たせとシュプレヒコールをする参加者

第32回 トヨタ総行動

トヨタ自動車に社会的責任を迫る「第32回トヨタ総行動」が、2月11日、豊田市内で行われました。午前中は、豊田市内でのビラ配布や、トヨタ本社前・刈谷駅・名古屋駅ミッドランド前での宣伝行動がとり

くまれ、午後からは、豊田市・山の手公園で総決起集会が開催され、雪が降り積もる中、全国から1000人が参加しました。実行委員長の樽松佐一・愛労連議長は「不況を声高に言う日本の大企業は、巨額な内部留保を442兆円も蓄積し、トヨタは13兆円もため込んでいる。一方、中小下請企業は、仕事が半減するなかで、さらに単価引き下げが押しつけられ、廃業を余儀なくされる会社も少なくない。労働者の賃下げや、下請単価の切り下げで、内部留保を大幅に増やしてきたことが、消費不況を長引かせている」と指摘。「いまこそトヨタの内部留保をはき出させ、11春闘で賃上げと同時に、下請単価の引き上げと中小企業を支援して雇用を拡大することが重要」とあいさつしました。

局長が「大企業の身勝手に対し、もつと怒りと声を大きくして行こう」と連帯あいさつしました。集会決議を採択し、トヨタにむけ「トヨタは内部留保を社会に還元せよ」「下請単価の削減をやめよ」とシュプレヒコールをしました。

ためこんだ内部留保を労働者・下請け・地域に還元せよ

子どもの笑顔と

いのちを守りたい

「守ろう子どもの笑顔といのちをスローガンに」尾北・一宮保育のつどい」が



保育士さんたちによるダンス

市長会・町村会へ

春闘要請行動

本部 女性
部 女性

県本部女性部は2月18日、愛知県市長会と町村会に、春闘要請行動を行いました。総務省の「新地方行政指針」に基づく画一的な定員削減を行わず、住民生活に密着した部門の人員を正規職員で増やすことや、非正規労働者の賃金労働条件を正規職員と均等にすること。臨時・非常勤職員をふ

くめ全職員に、育児・介護休暇制度を適用すること。後期高齢者医療制度の早期廃止や、国保料の国庫負担率を大幅に引き上げるよう国に要望すること。また、公的保育制度を堅持・拡充することなど、憲法を生かして住民のいのちと暮らしを守ることを要請しました。

1018号のクイズの答えは「ネンガジョウ」でした。66通の応募があり、65人が正解でした。以下の方に図書カードを送ります。

- 村松 裕樹

豊橋市職労
- 坂神 真喜

豊橋市職労
- 犬塚 隆三

豊橋市職労
- 仲宗根ギリ

エールメ
- 下條由香子

豊川市職労
- 新美めぐみ

蒲郡市職
- 竹内 直真

半田市職
- 長谷 芳枝

西尾市職
- 梅村 岳

瀬戸市職労
- 大野 友子

春日井市職労
- 伊藤 哲司

春日井市職労
- 井内 理恵

春日井市職労
- 大洞 友輝

犬山市職労

豊橋市職労サッカー部2連覇！

— 県本部フットサル大会 —



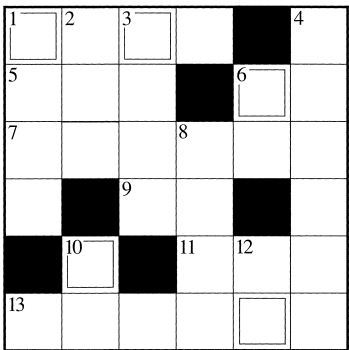
戦を行い、Aリーグは豊橋市職労サッカー部と名水労が。Bリーグは、港職労と犬山市職労が勝ち上がりしました。準決勝は、両試合とも時間内で決着つかずに延長選へ。紙一重の勝利で豊橋と港職労が決勝に進み、昨年と同じ顔合わせに。決勝では先制した豊橋が優位に試合をすすめて、4-1で快勝、2連覇を達成しました。

おたのしみプレゼントつきクイズ

左のクロスワードパズルを解き、解答および名前・組合名・職場をハガキに書いて送ってください。抽選で10名に図書カ

1ド(10000円分)を贈呈します。
〒462-0845
名古屋北区柳原3丁目7-8 自治労連愛知県本部教宣部 締め切りは3月31日必着。ハガキに必ず近況や職場での話題、「あいちの仲間」の感想や載せてほしい話など、書き添えてください。

クロスワードパズル



【ヨコのキー】 ①野球で本塁打を多く打つ打者のこと ⑤——の作者のこと ⑦肉、魚介類、野菜など多くの材料を使った中華料理の一つ ⑨闘志を○に秘める ⑪前途。——を阻む ⑬風害を防ぐために植えた——

カギを解き、二重クに入る文字をうまく並べてできる言葉は何? 【タテのキー】 ①自宅配達の略 ②性質の違うこと ③自由——な生き方 ④多数の男の中に唯一人の女性 ⑥○が生じた ⑧夢は——飛行士 ⑩詳しく知っていること。演劇○ ⑫寺の台所